

第34回Tonomachi Café with Ota City (オンライン) を開催いたしました。

2021年2月18日 (木) 18:00~20:00 テーマ: 大田・川崎からはばたくスタートアップ

支援機関: (公財) 川崎市産業振興財団 殿町KSFクラスター事業部 鈴木 昌二 担当係長

取組紹介 (公財) 大田区産業振興協会 羽田拠点室 工藤 瑤美 コミュニケーター

登壇者: MOTION LIB (株) 溝口 貴弘 代表取締役CEO

(株) Piezo Sonic 多田 興平 代表取締役

●参加者: 29名 (51名申込)

今年度第7回目となる第34回Tonomachi Caféは (公財) 大田区産業振興協会との連携によってオンラインで開催され、大田区・川崎市内外の企業関係者27名の他、大学、国立研究開発法人、公益財団法人、金融機関の関係者等が参加した。

今回は初めに大田区・川崎市内のスタートアップ支援の取組として、川崎市産業振興財団におけるクラスター化の推進と、大田区産業振興協会のHANEDA INNOVATION CITY (HICity) におけるエコシステムの形成を目指す事業が紹介された。

次にスタートアップの具体的な事業例等として、溝口代表取締役CEOからは力触覚技術「リアルハプティクス」の開発が紹介され、参加者からは今後の実用化の分野等に関する質問が寄せられた。また多田興平代表取締役からは独自開発したモータを用いた自律的な搬送ロボットの開発が紹介され、参加者からは社会実装の可能性や海外展開に関する質問が寄せられた。